

## 別紙

### 「働き方に関する調査」調査結果

#### <調査結果サマリー>

ビジネスパーソン 500 名を対象とした本調査により、ほぼ毎日出社（週 4 日以上）している人の割合は、2020 年と比べ増加していますが、約半数の人がミーティングの 5 割以上をオンラインで行っているなど、働き方に変化が起きていることが分かりました。しかし、オンライン会議では社内外ともに適切な場所の確保が難しいなどの課題が明らかになっています。またオフィスへの出社頻度は増加傾向であり、対面のコミュニケーションが求められていることが分かりました。

#### ■ 調査概要

調査名：働き方に関する調査

調査期間：2022 年 9 月 15 日～20 日

調査対象：全国の男女ビジネスパーソン 500 名(20～60 代 各 100 名)

調査方法：インターネット調査

#### ■ 調査結果

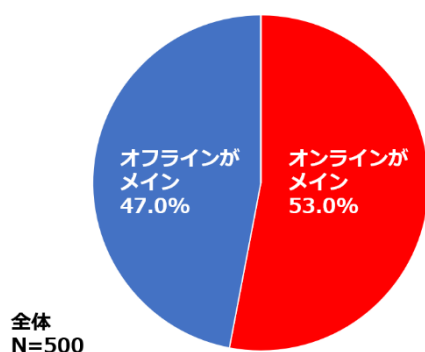
##### 1. 働き方の変化

##### ミーティングのオンライン実施割合は約半数。

ミーティングをどの程度オンラインで実施しているか調査したところ、「オンラインがメイン（5 割以上～10 割）」が 53.0%、「オフラインがメイン」（0～4 割以下）が 47.0%でした。

また、オフラインがメインの人のうち、5 人に 1 人が「オンラインでミーティングをしたことはない（20.8%）」と回答し、新型コロナウイルス感染症流行下においても、オンラインでのミーティングを経験していない人も多く存在していることが分かりました。

#### ■ ミーティングのオンライン実施割合

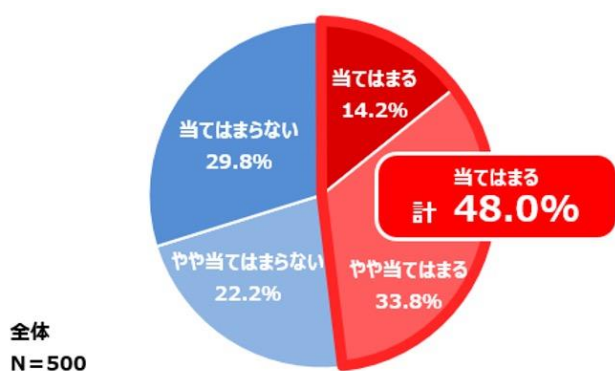


## 2.働き方の課題

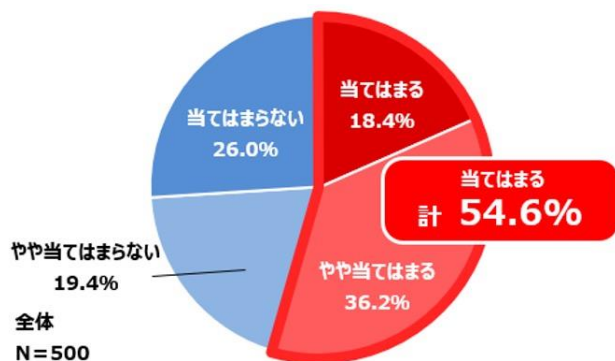
### “ワークスペース”や“対面でのコミュニケーション”不足を約半数が課題視

多くの人々が「自席やオープンスペースからオンライン会議に入ると、周辺の雑音が入ってしまいミーティングがしにくい（48.0%）」、「社外で、適切な場所（機密情報の保持や周囲の音など）の確保が難しい（54.6%）」と回答し、さらに全体の約半数（53.2%）が、「対面でのコミュニケーションが不足している」と感じていることが分かりました。

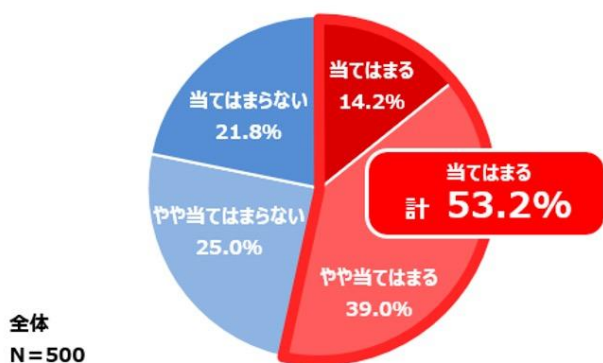
#### (1)「自席やオープンスペースからオンライン会議に入ると、周辺の雑音が入ってしまいミーティングがしにくい」



#### (2)社外で、適切な場所(機密情報の保持や周囲の音など)の確保が難しい」



#### (3)「対面でのコミュニケーションが不足している」



### 3. 出勤頻度

#### 出勤頻度は増加傾向!? 2020年と2022年を比較すると週4日以上出勤する人が8.1ポイント増

2020年～2022年（3年間）それぞれの出勤頻度について調査したところ、2020年は、週4日以上出勤すると答えた人が53.9%でした。2021年は53.2%とほぼ横ばいで推移しましたが、2022年は62.0%という結果でした。2020年と比較すると8.1ポイント上昇しており、出勤頻度が増加傾向です。

#### ■ 出勤頻度（2020年、2021年、2022年）

